



## 社会参加委員会便り No. 15

名古屋市高年大学「鯨城学園」学生協議会  
社会参加委員会  
(名古屋市中区栄1-23-13鯨城学園内)

### ◇ ボランティア活動とは

地域活動指導員 鈴木雅彦

ボランティア活動は、誰もが人を思いやる「おたがいさま」という心、気持ちを持って、小さな活動、ちょっとした活動が続けることです。

ボランティア活動の三原則に、自主性(誰かに強制されるものではなく、自ら進んで活動する。)無償性(謝礼や報酬を期待したり、求めたりしない。)、社会性(仲間や社会との関りを大切にすること)があります。

ボランティア活動をしている人は、若い人も高齢者も障がい者も、どこか生き生きとしていたり、はつらつとして見えます。

ボランティア活動は、特別な活動ではなく、誰もが出来る活動です。高齢者であっても支えられる側でなく、支える側になり、自分の出来る範囲でボランティア活動への”一歩”を踏み出し、生き生きとした生活をしましょう。

### ◇ 社会活動への参加にエール

学生会会長 北村慈規

「ボランティア」という言葉を辞書で調べると、「自ら進んで社会活動に参加する人」とあります。1995年の阪神大震災では各地から集まった多くの人々が被災地の後片付けに汗を流しました。「ボランティア元年」と呼ばれた年です。あれから22年、東日本大震災や熊本地震などでも見られるような災害ボランティア活動に加えて、日本にも様々なボランティア活動が根付いてきました。

鯨城学園でも、学生全員が参加する藤前干潟・鶴舞公園・堀川清掃活動・名古屋ウイメンズマラソン沿道整備の4大社会活動に加えて、障がい者施設や高齢者施設への慰問などの社会活動を積極的に行っているクラスやクラブがあります。そして個人の立場でも様々な社会活動に参加している学生が大勢います。学生会ではこうした皆さんの社会活動を支援し、参加する人々にエールを送り続けていきます。

### ◇ ボランティアとして活動すること

社会参加委員長 富田 修

私は昨年定年退職するまで長らく朝出勤し、夕方帰宅するという生活を続けてきました。その間、ボランティア、関心はあっても実際に参加したことはありませんでした。「その機会が無かった、時間の余裕が無かった、何をしたらよいかわからなかった。」などと言い訳をします。

ボランティア活動はこれからの社会になくはならないものになっていくと言われています。何年かのちには私自身がボランティア活動のお世話になるような立場になるかもしれません。今のうちにやれることをやっていきたいと思えます。

社会参加委員会は、こうした考え方からボランティア活動について考えたり、活動したりする機会を提供していきます。できるだけ多くの方々に関心を高め、深め、そして一緒に活動していきたいと思っています。

## ◇ 他人事から自分事に

社会参加委員 第1班 奥野幸泰

六十歳からの学び・仲間づくり・社会参加のフレーズに惹かれて入学、はや一年がすぎてしまいました。クラスやクラブ、委員会メンバーの活動体験を聞いたり、紹介記事を読んだりしますと、皆さんの行動力に感心致します。同時に、馬齢を重ねただけの自分が恥ずかしくなります。社会参加委員会実施のアンケートによりますと、活動の輪に関心はあるが、躊躇している方が約50%位はみえるようです。私達のクラスでは、無理なく・できることを・できる範囲で・継続して全員が参加できる活動について話し合いました。様々な意見の中、四項目の活動を昨年十二月から始めています。このような取り組みが、さらに広がり、踏み出した一歩になることを期待しております。学園や協議会全体の中で、活動する場や仕組みを共有し、自らが選択をして活動を続けて行けば、地域社会から必要とされる「鯨城の輪と力」が、出来上がっていくのではないのでしょうか？見逃し三振(ただ見ているだけ)をやめ、残された時間を悔いなく過ごしたいものです。

## ◇ ボランティア活動に参加して

社会参加委員 第2班 小林喜久

私は名古屋区政委員として7年間、町内の事、あいち防災リーダー会、あるいは市内唯一の危機管理サポーターリーダーとしてボランティア活動をしてきました。

一番印象に残った出来事は6年以上前になります。東日本大震災で岩手大槌町に行ってきました。大槌川にサケが遡上する様、或いは河川敷には菜の花が咲き誇る様にとぞして皆の夢が叶い、活動で知り合った人々との繋がりの中には強い絆ができました。

この1年間当学園の社会参加4大テーマ、鶴舞公園クリーンキャンペーン・秋の藤前干潟クリーン大作戦・堀川清掃大作戦・名古屋ウイメンズマラソンボランティアを経験し、クラスの皆様、社会参加の皆様とは満足感等々感じさせていただきました。

今年度も積極的に皆様と一緒に活動参加したいと思う今日この頃です。宜しくお願いします。

## ◇ ボランティアセンター(社会参加サロン)のご案内

社会参加委員 第3班 大橋眞澄

- 名古屋市社会福祉協議会のボランティアセンターの一つとして活動しています。
- 様々なボランティア情報がご覧いただけます。
  - ※各区の資料、催し物のチラシ(正面入り口・左右の棚)
  - ※ボランティア活動便り、案内、募集(正面入り口・奥の掲示板)
  - ※ボランティア活動の入ったパソコン、プリンター
  - ※これまでのボランティア活動調査表のファイル
- 書き損じはがきや使用済み切手がありましたら、センター内の回収箱までお持ちください、少量でも大歓迎です。これらは収集体体の活動や福祉活動等の資金として役立てられます。
- 毎週水・金曜日(12:00~13:00)に社会参加委員が皆様のお役に立てるよう待機しております。
- 当センターは7階事務室窓口の隣にあります。今まで以上に利用していただくため、より多くの情報を提示し、相談機能を充実させていきたいと思っております。

## ◇ 社会参加委員便り「鯨城」の発行

社会参加委員 第4班 山城好史

鯨城生の社会参加活動や、地域社会への貢献活動を応援し、広く周知するため、年4回発行しています。クラスやクラブで独自に行われているボランティア活動や、地域に密着した個人のボランティア活動も、紹介させていただきますので、皆様のご投稿をお待ちしています。

### ・・・今後の全学年対象ボランティア活動の予定・・・

- 10月 7日(土) 鶴舞公園クリーンキャンペーン
- 10月21日(土) 秋の藤前干潟クリーン大作戦
- 11月 4日(土) 第六回鯨城・堀川清掃大作戦
- 3月11日(日) 名古屋ウイメンズマラソンボランティア

